

厚木基地を取り巻く状況

わたしたちは、日ごろから航空機騒音被害や事故への不安、街づくりへの障害など、厚木基地が所在することによるいろいろな影響を受けています。

厚木基地をめぐる、最近、政府が「空母艦載機移駐はロードマップに従って進める」との考えを示したほか、海上自衛隊の次期固定翼哨戒機(P-1)に関して防衛省から市へ通知されるなど、さまざまな動きが見られています。

今号では、空母艦載機移駐を含めた在日米軍再編や市の要請活動など、厚木基地をめぐるさまざまな状況についてお伝えします。

「ロードマップに従って進める」との方向性が示された空母艦載機移駐

ロードマップで示された空母艦載機移駐

2006(平成18)年5月に日米両国政府により合意された「再編実施のための日米のロードマップ」では、日本全土にわたる在日米軍再編のさまざまな内容が示されています。その中で、厚木基地に関しては、2014(平成26)年までに空母艦載機を移駐させることが示されました。

空母艦載機移駐の進捗

昨年9月に発足した連立政権の合意では、在日米軍再編などについて見直しの方向で臨むことが示され、その後、連日の報道に見られるように、普天間基地の移設問題に関してさまざまな議論が交わされています。

このように、在日米軍再編をめぐる状況に変化が見られ、厚木基地の空母艦載機移駐にも影響が及ぶのではないかと不安の声も聞かれるようになりました。

このことから、大木大和市長は、昨年12月4日、北澤防衛大臣と会見し、市民が航空機騒音被害に苦しむ状況などを説明するとともに、空母艦載機移駐を進め、市民の負担軽減を図るよう求めました。



厚木基地に飛来する空母艦載機(F/A18スーパーホーネット)



厚木基地周辺の状況を北澤防衛大臣に説明する大木大和市長

その後、12月下旬に、鳩山内閣総理大臣が、沖縄の普天間基地移設について「平成22年5月までに新しい移設先を含めて決定したい」と旨を述べ、現在に至るまで普天間基地をめぐるさまざまな動向が報じられているところです。

このような中、厚木基地の空母艦載機移駐に関しては、今年に入り、1月から開催されている通常国会へ提出された来年度の政府予算案に、空母艦載機移駐に関する経費として約270億円が盛り込まれました。また、この国会において、「空母艦載機の移駐については、ロードマップに従って進めていく」と



空母艦載機の移駐先とされる岩国基地 (提供：中国新聞社・平成21年12月7日掲載)

このほか、2月20日には、北澤防衛大臣が、厚木基地の空母艦載機の移駐先とされる岩国基地がある山口県岩国市を訪れ、

このほか、2月20日には、北澤防衛大臣が、厚木基地の空母艦載機の移駐先とされる岩国基地がある山口県岩国市を訪れ、

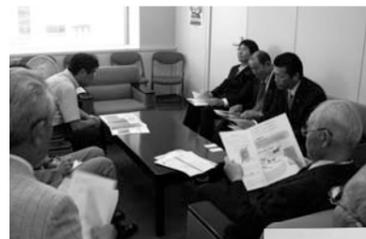
厚木基地に関する市の要請活動

市では、厚木基地に関するさまざまな問題について、時に県や周辺市とも連携しながら、国や米軍に対し要請活動をしています。また、市民、議会、行政の代表者で大和市基地対策協議会(会長・大木哲大和市長)を組織し、同協議会でも要請活動をしています。

昨年8月には、同協議会が総務省を訪れ、基地交付金(国有提供施設等所在市町村助成交付金)について要望しました。基地交付金は、固定資産税の代替的なものとして、基地の土地や基地内の施設などを対象に算出されます。しかし、その交付額は本来収入されるべき固定資産税額に満たないと見込まれます。

また、市民が受ける騒音被害や、航空法による建物の高さ制限を原因とした街づくりへの障害などが考慮されていないため、市民が日常的に被る不利益に照らし合わせると、到底十分といえるものではありません。同協議会では、基地によるさまざまな被害の解消に向けて取り組んでいるところですが、交

付金の算定などにおいて、現に市民が騒音被害などに苦しむ状況などを十分に考慮するよう、制度の抜本的な見直しを要望しました。



基地交付金制度の見直しを求める大和市基地対策協議会委員(総務省にて)



大和市基地対策協議会の要望において総務省などへ提出した資料「厚木基地施設の内外的影響の例」

【昨年の主な要請活動】

| とき | 内容 | 要請者 |
|------------|---------------------------------------|-----------------|
| 平成21年2月18日 | 米軍機の安全管理の徹底等についての要請 | 神奈川県基地関係県市連絡協議会 |
| 4月20日 | 空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練についての要請 | 大和市長 |
| 5月13日 | 空母艦載機による飛行についての要請 | 大和市長 |
| 7月16日 | 平成22年度基地問題に関する要望 | 神奈川県基地関係県市連絡協議会 |
| 8月21日 | 恒常的訓練施設の早期選定等についての要請 | 厚木基地騒音対策協議会 |
| 26日 | 厚木基地の早期返還と基地対策の抜本的改善に関する要望 | 大和市基地対策協議会 |
| 9月8日 | 平成21年度基地交付金及び調整交付金に関する要望 | 神奈川県基地関係県市連絡協議会 |
| 15日 | 空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練についての要請 | 大和市長 |
| 11月9日 | 厚木基地における米空母艦載機のNLPによる航空機騒音の解消等に関する要請 | 厚木基地騒音対策協議会 |
| 20日 | 行政刷新会議による事業仕分けについての要望 | 大和市長 |
| 12月2日 | 厚木基地における米海軍飛行隊の交代についての要請 | 県と基地周辺9市 |
| 4日 | 厚木基地の騒音被害軽減及び空母艦載機移駐等について北澤防衛大臣と会見し要請 | 大和市長 |
| 25日 | 年末年始の飛行活動等の自粛についての要請 | 大和市長 |

「空母艦載機移駐に変更はない」との考えを示すとともに、地元住民と意見交換を行い、空母艦載機移駐について理解を求めたと報じられています。

このように、在日米軍再編に関してはさまざまな動きが見られることから、市では、引き続きその動向を注視し、適切に対応していきます。